

“わくわくサポート”だより

No6



福岡市認証 市市1-16号

NPO法人地域生活・死後事務安心サポートネット

〒810-0073 福岡市中央区赤坂1-10-7 スコーレ赤坂202号

Tel: 092-791-3251 Fax: 092-791-3252

(Eメール) chiikiseikatsu_0227@yahoo.co.jp

(ホームページ) <https://chiikiseikatsu-saporto.jimdo.com/>

第4回通常総会を終えて

NPO法人

地域生活・死後事務安心サポートネット

理事長 中山 千住



この度、第4回通常総会において、当法人の3年目の活動実績及び次年度の活動計画について、会員の皆様方から承認を得たことについて、改めて御礼申し上げます。

昨年度実施した死後事務処理や庭管理等の定例的事業の他に新規に実施した事業として、①地域生活者の無料相談会を福岡市早良区「ももちパレス」で開催しましたが、相談件数が低調であり、今後とも改善が見込まれないと判断し、今年度は撤退せざるを得なくなりました。②「わくわくサポートの会」を新規に立ち上げることが出来ました。この会の目的は、当法人や会員相互のつながりや絆を深めることにより、人生のゴールまで生き生きと安心して過ごしていただくことを目的としています。高齢者が安心して最期まで生き甲斐をもって、不安なく日常生活を送ることができるように、本人が希望する最適な支援策を継続して提供することとしています。新規会員数は10名と計画通り募集することが出来ました。③フリーマーケットは、会員やその他多くの方々から物品を提供して頂き、お蔭をもちまして、春日市クローバープラザその他で3回出店し、財政の安定的補完の役割を担うことができました。④死後事務委任契約を締結し、契約の履行を初めて実施しました。遺族の方々からは、きめ細やかな対応に感謝の言葉を

頂きました。

今年度は、特に次の事業に注力して、地域社会への貢献度を深めて行きたいと計画しています。

①日常生活支援

「わくわくサポートの会」会員を増強することで、高齢者等への相談や話し相手、見守りや外出支援等の日常生活支援を行い、高齢者等が抱える生活上の不安を軽減し、解消に努めて、安心した生活を最期まで送れるように支援します。

②自筆証書遺言作成支援

昨年、民法及び家事事件手続法の一部を改正する法律(平成30年法律第72号)が成立しました(同年7月13日公布)。自筆証書遺言では、財産目録作成時にパソコンでの使用が認められ、平成31年1月13日から施行されています。自筆証書遺言の法務局での保管制度は令和2年7月10日から施行されます。これまでは、自筆証書遺言は家庭裁判所の検認が必要でしたが、法務局での保管制度に変更されると、同検認は不要となるので、利用し易くなります。当法人は、安心サポートネットの自筆証書遺言作成の、勉強会に参加し、また、自主勉強会を開催してノウハウの取得に努めてきました。遺言執行者も当法人が受任できるように、自筆証書遺言作成支援に必要な広範なノウハウの更なる蓄積に努めつつ、受託活動を推進します。

③死後事務委任契約受任件数の拡大

昨年度の同契約受託件数は1件でしたが、関連する他のNPO法人との連携も視野に入れて、広報活動を拡充強化し、受託拡大に繋がりたいと思います。

人生100年時代を迎え、就業年齢が65歳を超え70歳を定年とする企業も現れています。当法人もボランティア人材のなりて不足のあおりを受けて、高齢ボランティアで頑張っています。昔、故郷の小学校で聞いた「廊下(老化)は静かに歩きましょう!!」を再度、気に留めて、ゆっくりとしかし確実に活動に取り組んでいきましょう。

第 4 回 通 常 総 会 開 催 報 告

平成30年度 貸借対照表
(平成31年3月31日現在)

(単位:円)

科 目	金 額
I 資産の部	
流動資産	
(現金・預金)	
現 金	37,002
預 金	3,063,670
(売上債権)	
未 収 金	131,000
資 産 合 計	3,231,672
II 負債の部	
流動負債	
未 払 金	52,000
前 受 金	273,600
負 債 合 計	325,600
III 正味財産の部	
前期繰越正味財産	2,400,861
当期正味財産増減額	505,211
正 味 財 産 合 計	2,906,072
負債及び正味財産合計	3,231,672

平成30年度 活動計算書
(平成30年4月1日
～平成31年3月31日)

科 目	平成30年度
経常収益	
【受取会費】	404,000
【受取寄付金】	245,500
【事業収益】	
生活支援関係	692,500
死後事務関係他	1,219,800
【その他事業】	50,390
【その他収益】	383
経 常 収 益 計	2,612,573
経常費用	
【事業費】	
人 件 費	0
旅 費 交 通 費	400,340
通 信 運 搬 費	230,520
支 払 手 数 料	235,960
そ の 他	108,652
【管理費】	
人 件 費	0
旅 費 交 通 費	203,000
地 代 家 賃	552,000
通 信 運 搬 費	117,270
そ の 他	259,620
経 常 費 用 計	2,107,362
当期経常増減益	505,211
前期繰越正味財産額	2,400,861
次期繰越正味財産額	2,906,072

平成31年度活動予算書
(平成31年4月1日
～令和2年3月31日)

(単位:円)

科 目	平成31年度
経常収益	
【受取会費】	430,000
【受取寄付金】	230,000
【事業収益】	
生活支援関係	685,000
死後事務関係他	705,000
【その他事業】	60,000
【その他収益】	120,000
経 常 収 益 計	2,230,000
経常費用	
【事業費】	
人 件 費	0
旅 費 交 通 費	308,000
通 信 運 搬 費	108,000
支 払 手 数 料	126,000
そ の 他	53,000
【管理費】	
人 件 費	0
旅 費 交 通 費	228,000
地 代 家 賃	552,000
通 信 運 搬 費	120,000
そ の 他	235,000
経 常 費 用 計	1,730,000
当期経常増減益	500,000
前期繰越正味財産額	2,906,072
次期繰越正味財産額	3,406,072

令和元年5月18日、午後3時よりあいあいセンター7階小会議室において、第4回通常総会が開催されました。

総会成立宣言され、中山理事長挨拶の後、「特定非営利活動法人高齢者・障害者安心サポートネット」理事長森山彰氏より、当法人の1年間の活動に対する労いと、わくわくサポートの会への期待と更なる活動へのステップアップへの激励のお言葉を頂き議事に進みました。

第1号議案「平成30年度事業報告及び活動決算諸表」、第2号議案「平成31年度事業計画及び活動予算案」は満場一致で承認可決され、総会は無事終了しました。

※広報誌巻頭の中山理事長の挨拶に、当法人の30年度活動状況と31年度事業計画が述べられています。再読下さい。

終了後会場をアークホテルロイヤル福岡天神に移し、懇親会を開催しました。会では、令和に関する万葉集勉強会、甚句、盆踊りとイベントが盛りだくさんで、最後は博多らしく「祝いめでた」と「博多手一本」で締めました。今回出席できなかった会員の皆さん、来年是非参加ください。



「万葉集勉強会の様子」

わくわくサポートの会

第1回イベント(親睦会)を開催しました。

桜が散り始めた平成31年4月14日(日)に福岡市中央区大濠公園 チャイナガーデン 平和楼にて11時より第1回イベントの親睦会を開催しました。

今回は、まだ発足間もない「わくわくサポートの会」ということもあり、サポート会員の方々とスタッフとの顔合わせを兼ね懇親を深めるために食事会となりました。

当日は、死後事務・地域生活安心サポート ネット 中山理事長とサポートの会発足人の黒田会員より挨拶の後、乾杯で始まりました。その後、サポート会員の皆様の自己紹介がありましたが、油絵や水彩画等の趣味を楽しく話され、生き生きと生活を楽しんでいらっしゃる様子で、話に花が咲く会食でした。会の途中、スタッフによる相撲甚句、令和の説明、歌ありと和やかに時間が過ぎていきました。

さわやかな季節を想定しての開催でしたが、午後からあいにくの雨、大濠公園を散策することはできませんでした。しかし、会食中のサポート会員の皆様の笑顔を拝見することができ、スタッフ一同安堵しています。

次回イベントは、秋ごろを予定しております。皆様に喜んでいただけるよう現在イベント委員により内容等検討中です。お楽しみにお待ちしております。

(進藤ひとみ)



「ウーロン茶で乾杯！
ゆったりとした空間で和やかにスタートしました」

生活支援事業

“後片付け”を通じて感じることは…

時代の変化や家族形態・考え方の変化は、家族と疎遠となり一人で生活する高齢者増をもたらしました。当法人がこの方々の支援を事業の目的として発足して3年余り経ちます。縁あって独居高齢者の自宅の片付けを何度か経験しましたが、その中で特に気になるのは独居高齢男性宅のケースです。

一般的には、男性より女性の方が長く生きるという傾向があるにも拘わらず、「まさか、自分が最期を一人で迎える事など有り得ない」と思っている方が多いのではないのでしょうか。そのため、突然独居生活になった多くの男性高齢者の場合、色々な物の所在場所、料理・掃除・洗濯そしてゴミ捨て等、生活する上での根本的な必要事が分からず、家の中には同じ物や不用品等が溢れ、広い家でも本人が生活する空間は、ごくわずかな場所しか無い例が多く見られます。

確かに一昔前までは、「男性は企業で仕事を頑張る」、「家庭の仕事は主婦の仕事」、「男子厨房に入らず」という考え方が多い時代でした。しかし今、多くの女性高齢者は永年の生活経験や地域の方々との「コミュニケーション」が豊富で、毎日元気に暮らしていらっしゃいます。

将来、夫婦のどちらが後に残るかは判りません。是非、今からでもお互いに色んな事を教え・習い合いながら、この先も元気で「生き生き」生活を送って頂きたいものです。

(大里通代)

「わくわくサポート会員」募集中！

「わくわくサポート会員」とは、サポート会員として入会し、登録した方のことです。もちろん入会金は無料、1ヶ月あたり100円の会費で様々な特典があります。

- ◎入会金 : 無料
- ◎年会費 : 1,200円 (1ヶ月100円)
- ◎特典 : 電話見守り
広報誌&情報誌のお届け
イベント開催

私の趣味 「ウォーキングのすすめ」

透き通った空、真っ青な海そして緑の牧草、放牧された牛や馬が草を美味しそうに食べています。その端は断崖絶壁の赤壁。日本海からの強い風に体を飛ばされないかと心配しつつ歩を進めていると、私の体型を見た口の悪い仲間から「飛ばない、飛ばない」と失礼な声が飛んできます。23キロ完歩のご褒美には、とろけるような岩牡蠣と冷たいビールが待っていました。なんとハッピーな1日！そしてその夜はぐっすり。先日、隠岐の島を2日間歩いた時の模様です。

ウォーキングを始めた頃は5キロ歩けるかな？と心配でした。しかしだんだん距離が伸び30キロまでは歩けるようになったのです。年を取っても伸び代があることを発見した喜びは大きいものでした。

今や人生100年時代、年を取っても捨てたもんじゃない、「老人よ大志を抱け」とはいかずとも、老人も自信を持って生きましょう。

ウォーキングには9つの効果があるそうです。リラックス効果、若さを保つ、ダイエット効果などなど。なんの準備も要らず手軽にできるウォーキングを始めてみませんか。歩中（※あるちゅう）になるほど楽しいですよ。

※世の中には、歩中（あるちゅう）という言葉があるそうです。決してアル中ではありません。

（仲山リウ子）



「隠岐23kmウォーキングの完歩証」

正会員・賛助会員大募集！

高齢者や障がい者のサポートに意欲ある人を募集しています

◆正会員 入会金:1万円 年会費:1万円

◆賛助会員 1口: 3千円

Tel:092-791-3251

Fax:092-791-3252

Eメール: chiikiseikatsu_0227@yahoo.co.jp

新会員初めまして

初めまして、昨年、9月より学生時代の恩師に誘われて会員になりました。現在まで3人のサポート会員様を担当させていただいています。

近年、高齢者の1人暮らしや夫婦2人暮らし・老々介護の世帯が増加しています。2025年を目途に「住まい・医療・介護・予防・生活支援」のサービスを、連携を図り提供する「地域包括ケア」が整えられているところですが、人生100年時代を迎え、自立した自分らしい暮らしを住み慣れた地域で続けていきたいと、大半の方が思われていることでしょう。

その為には、健康寿命を延ばし、生きがいやコミュニティを持つこと等が大切になってまいります。それらの実現のために、微力ながらお手伝いできれば、と思っています。

（藤田涼子）

【新会員の紹介】

日野浄子様

寄付金ありがとうございます

- 小城恵美子様 1万円
- 中山千住様 3万円
- 安田豊様 1万円
- 南武文様 1万円
- 川尻征人様 1万円
- 森山澁子様 5千円
- 匿名希望様 1万円

（平成31年1月から

令和元年6月30月末まで）



計 報

会員の中村魁さんが平成31年2月逝去されました。ご冥福をお祈りいたします。

【編集後記】

博多区須崎通りの山笠グッズの専門店をご存知ですか。以前から気になっていたのので寄ってみました。大人用から赤ちゃん用の品が、所狭し並べてあります。あらゆる世代で守る伝統の息遣いを感じます。介護も同じでありたいものです。ジメツとした季節です。お身体をお大切に。